

23年度決算のあらまし



江名子小学校の屋内運動場を改築しました



飛騨牛震災対策事業を実施しました



電気自動車を導入し、急速充電施設を市内2カ所(市役所本庁、荘川道の駅)に整備しました

国内外から348万1千人の観光客が訪れました。

③ 3億6869万円
商工業の振興、景気・雇用対策

中小事業者に対する利子補給や飛騨高山展(松本、横浜、名古屋、神戸)の開催、震災対策融資に対する利子補給制度の創設などに取り組みました。

③ 30億5248万円
農作物の獣害防止対策

イノシシなどの捕獲に対する報償や箱わなの製作、柵設置への助成を実施しました。

③ 1億2091万円
農業施設の整備

雨よけハウスや高山トマト選果場の施設整備を支援しました。

③ 4億9979万円
飛騨牛の震災対策

地域産飼料用稲わらの確保や安全・安心な飛騨牛のPR事業を推進しました。

③ 1689万円
林業の振興

間伐や枝打ちなどへの助成やカシノナガキクイムシなどの森林病害虫対策を進めました。

③ 1億9860万円

「ゆたかさ」のあるまち

学校の改築・改修

江名子小学校屋内運動場の改築のほか、小中学校の耐震補強などを行いました。

③ 11億626万円

文化の振興

市美術展の開催や文化芸術鑑賞事業を実施したほか、市民による自主的な文化芸術活動を支援しました。

③ 8048万円

ぎふ清流国体(高山市実行委員会)

ぎふ清流国体冬季大会を開催しました。

③ 2億1400万円

個性あるまち

地域振興特別予算による事業推進

地域特性に合わせた各種事業や地域再発見事業を実施したほか、地域の特色ある取組みなどを支援しました。

③ 6億1231万円

移住交流の促進

飛騨高山ふるさと体験施設「秋神の家」の運営など、ふるさと暮らしや移住就農の促進に取り組みました。

③ 1648万円

構想の着実な推進

政策検討市民委員会の設立

市の政策や事業などについて、市民目線で必要性や有効性を検証し、制度の創設や廃止などを市に提案する政策検討市民委員会を設立しました。

東日本大震災復興支援

被災地支援として、避難者の受け入れをはじめ、災害ボランティアや市職員を被災地に派遣しました。



東日本大震災の復興支援に取り組みました



政策検討市民委員会を設立しました



ぎふ清流国体冬季大会を開催しました